

# 第73回岩手県高等学校総合体育大会

## (14) 柔道

### 1. 期 日

開会式 令和3年5月21日(金) 9時40分～

競技 令和3年5月21日(金)～5月23日(日)

閉会式 令和3年5月23日(日)

### 2. 会 場

釜石市民体育館 〒026-0301 岩手県釜石市鶴住居町第15地割64番地1 0193-27-5511

### 3. 競技種別 (1部＝全日制、2部＝定時制・通信制)

(1) 団体試合 1部男子、2部男子、1部女子、2部女子

(2) 個人試合 1部男子(体重別)、2部男子(無差別)、1部女子(体重別)、2部女子(無差別)

### 4. 競技日程 (※＝予定時刻)

令和3年5月20日(木) 14:00～14:30 男女団体受付 (E・F用紙、オーダー用紙提出)

14:45～15:15 監督会議 (大会会場)

15:15～16:15 柔道専門部委員会 (大会会場)

※専門部委員＝柔道部顧問

令和3年5月21日(金) 8:00 開館

8:05～8:30 非公式計量 1部男子 2階級 (60・66 kg級)

1部女子 7階級計量 (大会会場)

8:30～9:00 公式計量 (同上)

9:10～9:30 審判会議 (大会会場)

9:40 開会式

10:00～ 2部団体・個人試合 表彰式

※10:30～ 1部女子団体試合 表彰式

※12:00～ 1部男子団体試合 団体試合 表彰式

※17:00 終了

令和3年5月22日(土) 8:00 開館

8:05～ 8:30 非公式計量 1部男子個人 5階級 (73・81・90・100・100 kg 超級) (大会会場)

8:30～ 9:00 公式計量 (同上)

9:10～ 9:30 審判会議 (大会会場)

9:45～ 1部女子個人試合 7階級

※12:30～ 1部男子個人試合 2階級 (60・66 kg級)

※14:00～ 1部男女個人試合 準決勝

※15:00～ 1部男女個人試合 決勝

※16:00～ 1部男女個人試合 表彰式

※16:30 終了

令和3年5月23日(日) 8:00 開館

8:50～ 9:10 審判会議 (大会会場)

9:30～ 1部男子個人試合 5階級 (73・81・90・100 kg級・100 kg 超級)

※13:00～ 1部男子個人試合 準決勝・決勝

※14:00 1部男子個人試合 表彰式・閉会式

※14:30 終了

### 5. 競技規定

(1) 「国際柔道連盟試合審判規定」による。

(2) 「優勢勝ち」の判定基準は、以下の通りとする。

ア 団体試合は「技あり」または「僅差」(指導差2)以上とする。チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。代表戦で得点差がない場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。

\*代表戦における優勢勝ちの判定基準は「技あり」または「僅差」(指導差2)以上とする。ただし、勝敗が決しない場合は、延長戦(ゴールデンスコア)を時間無制限で行う。延長戦の判定基準・実施方法は個人試合に準ずる。

イ 個人試合は「技あり」または「僅差」(指導差2)以上とする。技による評価が同等、または、指導差1以内の場合は、延長戦(ゴールデンスコア)を行い、「技あり」以上または指導差がでた時点で勝敗を決する。

(3) 個人試合及び団体試合の代表戦において、試合時間に勝敗が決しない場合は、延長戦(ゴールデンスコア)をおこなう。ただし、団体試合のリーグ戦においては、順位決定戦をのぞき代表戦は行わない。

(4) 試合時間は団体試合・個人試合ともすべて4分とする。(※H28年度より、団体試合予選リーグ戦も4分)

(5) 「同時反則負け」等の扱い、その他については監督会議において申し合わせる。

## 6. 競技方法

(1) 団体試合は、「点取り試合」とする。

(2) 1部男子団体試合は、予選リーグ戦及び決勝トーナメント戦による。

(3) 1部女子団体試合、1部男女個人試合、2部団体・個人試合はトーナメント戦による。

## 7. 参加資格

(1) 令和3年度岩手県柔道連盟登録者であること。その他は全国高等学校柔道大会に準ずる。

(2) 脳震盪対応について、選手および指導者は下記事項を厳守して参加すること。

ア大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場許可を得ること。

イ大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医の精査を受けること)

ウ練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

エ当該選手の指導者(顧問・監督など)は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

(3) 皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手について、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

(4) 安全面に配慮し、柔道修業年数6ヶ月未満の生徒は、出場しないこと。

(5) 監督・引率について

ア引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則78条2に示された者)も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。

イ監督、コーチ等は校長が認める指導者として、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

## 8. 参加制限

(1) 団体試合(男子) 1校1チーム、監督1名、選手5名、補欠2名、マネージャー1名  
計9名

(2) 団体試合(女子) 1校1チーム、監督1名、選手3名、補欠2名、マネージャー1名  
計7名

(3) 個人試合(男子) 60kg級(60kg以下の者)  
66kg級(60kgを超え66kg以下の者)

- 73 kg 級 (66 kg を超え 73 kg 以下の者)
- 81 kg 級 (73 kg を超え 81 kg 以下の者)
- 90 kg 級 (81 kg を超え 90 kg 以下の者)
- 100 kg 級 (90 kg を超え 100 kg 以下の者)
- 100 kg 超級 (100 kg を超える者)

※ 2部の参加については制限しない。(体重無差別)

- (4) 個人試合 (女子)
- 48 kg 級 (48 kg 以下の者)
  - 52 kg 級 (48 kg を超え 52 kg 以下の者)
  - 57 kg 級 (52 kg を超え 57 kg 以下の者)
  - 63 kg 級 (57 kg を超え 63 kg 以下の者)
  - 70 kg 級 (63 kg を超え 70 kg 以下の者)
  - 78 kg 級 (70 kg を超え 78 kg 以下の者)
  - 78 kg 超級 (78 kg を超える者)

※ 2部の参加については制限しない。(体重無差別)

※ 本大会の男子団体試合ベスト8の所属する地区に新人柔道大会県大会のシード権を与える。女子団体試合ベスト8の学校には、新人柔道大会県大会のシード権を与える。

また、個人試合において上位(男子はベスト16以上。ただし男子100kg級と100kg超級はベスト8。女子はベスト8以上。ただし女子78kg級と78kg超級はベスト4)に進出した1・2年生に対して、1・2年大会のシード権を与える。

## 9. 推薦出場(シード権)

### (1) 団体試合

1部男子団体試合=令和2年度新人柔道大会5人制トーナメントベスト8以上

1部女子団体試合=令和2年度新人柔道大会ベスト8以上

<団体試合推薦校>

男子 ①盛岡南 ②盛岡大附属 ③福岡 ④盛岡中央 ⑤一関学院 ⑥福岡工業  
⑦岩手 ⑧宮古

女子 ①盛岡南 ②不来方 B4 盛岡中央 B4 盛岡第一 B8 一関学院 B8 久慈東  
B8 大船渡 B8 花巻北

### (2) 個人試合

<個人試合推薦選手名簿>…省略(新人大会男子各階級ベスト8、女子各階級ベスト4)

## 10. 参加申込

### (1) 申込先……所属地区の地区責任者

盛岡地区・谷崎 勝広(盛岡商業高校) 釜石気仙地区・高橋 奨吾(大船渡東高校)  
花巻地区・内館 達也(花北青雲高校) 宮古地区・飯田 良徳(宮古水産高校)  
北奥地区・松本 隆三(専修大学北上高校) 久慈地区・熊谷 篤(久慈高校)  
県南地区・久保田 厚(一関工業高校) 二戸地区・南館 晋(福岡高校)

### (2) 参加申込書提出方法

①各校顧問は全ての参加申込書とデジタルデータを各地区責任者に4月20日(火)までに提出すること。

②各地区責任者は作成した一覧表とデジタルデータを、4月26日(月)までに事務局まで提出すること。

又、一覧表の写しは、5月6日(木)の常任委員会に持参すること。

## 11. 参加料

団体試合:男女共 6,000円(1チーム)、個人試合:男女共 600円(1人)

## 12. その他

(1) 各地区において、1部男子団体試合の地区順位戦を行うこと。地区1位になった学校には抽選の際にベスト8に準じたシード権を与える。

(2) 監督会議を欠席する場合は、地区責任者に連絡し、委任すること。

- (3) 個人試合の棄権は、男子・女子共に学校毎に所定の「棄権届」に記入し、監督会議前までに事務局へ提出すること。
- (4) 参加選手は、必ず柔道衣の背に「ゼッケン」を付けること。無い場合は「失格」とする。また、柔道衣は新規格柔道衣とする（白帯はこの限りではない）。
- (5) 試合用の「紅白の紐」は、各学校で準備すること。
- (6) オーダー表の様式は、申し合わせ事項を参照し、必ず『墨書』もしくは『墨書』に準じ、大きくて大きな字で、一枚の紙に書いて提出すること。
- (7) 各部門のベスト4を表彰する。
- (8) 前年度の優勝旗（男女団体）、優勝楯（男子個人）、優勝カップ（女子個人）を持参すること。
- (9) 組み合わせ抽選会は5月7日（金）に盛岡第一高校白壁記念館において行う。抽選結果は、柔道専門部のホームページに掲載する。

13. 連絡責任者

熊谷一郎（大槌高校） 〒028-1131 大槌町大槌15-71-1

TEL 0193-42-3025 FAX 0193-42-4966

メール ptfl-ichirou-kumagai@iwate-ed.jp